

福沢諭吉 (1991)

メディア 映画

ジャンル 伝記

製作国 日本

色彩 Color

時間 123分

初公開日 1991/08/24

【解説】

笠原和夫と桂千穂のオリジナル脚本を、澤井信一郎が監督し映画化。若き日の福沢諭吉と、彼のもとに集まる門弟たちの青春を描いている。主演は柴田恭兵。

福沢諭吉は中津藩の下級武士の息子として生まれた。21歳になった諭吉は蘭学を学ぶため、家老の息子で同い年の奥平に付き添う形で長崎に留学。多くを学んだ諭吉は大阪へ移り、緒方洪庵の適塾に入門し塾長になった。家老となった奥平から江戸で塾長になるよう命じられた諭吉は、その途中で英語に出会い衝撃を受け渡米。帰国後、福沢塾を開き、禁止されていた英語教育に力を入れ始めた。やがて塾生が増えていくが、幕府による長州征討が始まると、塾生にも出兵の命が下るようになった。

【クレジット】

監督	澤井信一郎	
製作	佐藤正忠	
	高岩淡	
企画	岡田裕介	
	佐藤雅夫	
	岡田裕	
プロデューサー	豊島泉	
	成田尚哉	
脚本	笠原和夫	
	桂千穂	
撮影	仙元誠三	
美術	井川徳道	
編集	市田勇	
音楽	久石譲	Joe Hisaishi
助監督	藤原敏之	
出演	柴田恭兵	
	榎木孝明	
	仲村トオル	
	南野陽子	
	若村麻由美	
	哀川翔	
	勝野洋	